

Les Domaines Tatin

Quincy “Vieilles Vignes” 2023

ドメーヌ・タタン / カンシー “ヴィエイユ・ヴィーニュ”

生産国 フランス
産地 ロワール中央
ブドウ品種 Sauvignon Blanc
アルコール度数 12.57 % / Vol.
残糖度 0.38 g/L
総酸度 3.16 g/l H2SO4

畑 / VINEYARD

持続可能なブドウ栽培 / Terra Vitis認証、樹勢を管理するための畝間の自然草生、雑草管理のための機械的な土壌耕作、有機肥料の使用と緑肥の試験、灰色カビ病(ボトリティス)防除剤、殺虫剤、CMR物質の使用停止、生物多様性を促進するための生け垣の植栽、マサル・セレクションによるブドウの植樹および失われた地元品種(ジェヌイエ / Genouillet)を導入、ブドウ畑の3分の1をビオロジックへ転換

テロワール / TERROIR

Gatebourse(ガットプールス): 1960年代後半に植樹されたブドウ畑。深い砂質と黄褐色の砂利のテラス。

Nouzats(ヌザ): 1950年代後半に植樹されたブドウ畑。深い赤みを帯びた砂利質・砂質のテラス。

Chaumoux(シヨムー): 1960年代後半に植樹されたブドウ畑。粘土質の砂利が堆積し、その下に湖成石灰岩と泥灰が広がる。

Victoires(ヴィクトワール): 1960年代後半に植樹されたブドウ畑。砂質シルトの土壌に、部分的に粘土層が混じる。

収穫 2023年産 / HARVEST 2023

豊かな収穫、9月の陽光のもとでじっくり熟した驚きのミレジム！

開花は順調に進み、6月は暑さと適度な降水に恵まれ、しっかりとした房が形成された。夏の間には適度な雷雨があり、果実の肥大は理想的に進行。そして、ふくよかなブドウは、晩夏から初秋にかけての温暖で晴れた気候のもと、じっくりと完熟した。

9月11日から10月9日まで続いた長く熱狂的な収穫。自然が味方してくれるときは、ただ手を合わせて感謝するしかない。霜、べと病、雹といったブドウ畑の災厄を免れることができた。ただし、6月19日、プレリュの村とそのブドウ畑は「スーパーセルストーム」と名付けられた突風により壊滅的な被害を受けた。それでも、この年もまた陽光に恵まれたヴィンテージ。バランスの取れた仕上がりが期待できそうだ。

醸造 / VINIFICATION

-区画ごとに醸造し、基盤となるテロワールごとの特徴を明確にする。

-細かい澱とともに熟成。

-初回ボトリングは2024年4月。生産本数は26,700本。

熟成ポテンシャル / KEEP

5年以内に飲めば、ソーヴィニヨンのフレッシュさと果実味を存分に楽しめる。ただし、もっと長く寝かせるのも一興。ドメーヌでの垂直試飲によると、ロワールの白ワインは10年、場合によってはそれ以上の熟成にも耐えうる事が確認されている。

力強く、肉厚でフローラルな味わいに、塩味の背骨が感じられる一本。フォアグラやラングスティーヌと合わせるのはもちろん食前酒として楽しむのもおすすめ。

